

最近の主な出来事をご紹介します

○上伊那地域の消防団員に水防工法を指導しました（平成29年5月13日、21日、28日）

上伊那地域の消防団体では、5月の「水防月間」にあわせ、地域を3つに分けて水防訓を実施しています。

今年は、5月13日に上伊那北部消防連絡協議会、5月21日に伊南消防協会、5月28日に伊那消防団で実施し、総勢460名の消防団員の方々が参加しました。

伊那建設事務所では、それぞれに講師を派遣し、「木流し工法」「シート張り工法」「蛇かご工法」「土のう積み工法」など伝統的な水防工法を指導しました。



【シート張り工法を学ぶ消防団員】

○小学生が箕輪ダムを見学に訪れました（平成29年6月15日）



【ダムを見学する小学生】

箕輪ダムは、「水害防止」「水道用水の供給」などを目的として、平成4年に完成した県営ダムです。

毎年、地元の小学生が数多く見学に訪れており、6月15日には箕輪中部小学校の4年生103名の皆さんがダム本体や管理棟の操作室を見学し、ダムが持つ役割などについて勉強しました。

○道路クリーン作戦に参加しました（平成29年6月23日）

「道路クリーン作戦」は、建設産業関連団体の皆さんの奉仕活動の一環として昭和56年以来毎年行われている清掃活動で、伊那建設事務所の職員も参加しています。

今年は、総勢369名が上伊那地域の48路線・延長281.9kmの区間で、道路上や道路脇のゴミ拾いを行い、373袋分のゴミを回収しました。

これからも、きれいな道路の実現に向け、皆様の御協力をお願いします。



【(国)152号 杖突峠付近でゴミ拾いをする職員】